

令和元年度(30年度実績) 総合評価書(案) <施設名 多治見市平和マレットゴルフ場>

1. 指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ(東京都豊島区池袋三丁目1番2号)
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 平成31年3月31日
3. 業務の範囲	(1)維持管理業務 (2)運営業務

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況(40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(104%)=利用人数(延3,718人)÷過去2年間平均利用人数(延3,569人)(上記(2)適用)	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 -	利用時間区分の設定がないため、次項目において配点調整 -	-
			②利用人数	10	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(104%)=利用人数(延3,718人)÷過去2年間平均利用人数(延3,569人)(上記(2)適用)	当該評価対象年(H30、3年目)、過去2年間(H28、H29)の平均値 H30実績:3,718人 ※当該施設は、利用時間区分がなく施設利用率の算出ができないため、施設利用人数(本項目)の値の倍数として得点を算出。	8点	
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点 ・地域の同好会によるコンペを毎月開催(20回、参加者合計122人) ・利用者増加を目的とし、同指定管理者が管理運営する市内児童館・児童センターのイベント時に、無料券を配布しPR活動を積極的に実施	仕様書に忠実 9点	・施設のイメージも含め、利用者は高齢者中心。多世代交流の場として活用は難しかったが、高齢者の健康維持・増進、生きがいつくりの一助を担うことができた。 ・児童館イベント時の無料券配布や他地域も含めたPRを行うなど、利用者増加に向けた努力が伺えた。ただ、リピーターの増加には中々結びつかず、利用料は前年度より減収となった。	9点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年より劣る 2~0点 ・法人主催のマレットゴルフ大会「ワーカーズ杯」の開催(10回、参加者合計241人) ※29年度は8回、参加者合計172人 ・今年度が施設の最終年度であり、これまでの感謝の意味も込めて会員限定の「マレット会員交流会」を企画するも雨天により中止。代わりにビンゴゲームを開催し参加賞として名前入りのキーホルダーを配布 ・事前にアンケートを行い、女性が参加しやすい火曜日に「レディース杯」を実施	期待以上 12点	・定例のワーカーズ杯の賞について参加者の意見を取り入れ、何回か実施する中で全体的に賞が行き渡るよう配慮がなされている。 ・レディース杯を開催し、普段大会に参加が難しい女性が参加できるよう工夫し、参加者から好評を得た。 ・閉場前に会員限定交流会を企画するも中止となりビンゴ大会に変更となったが、会員同士の交流を図ることができ、新たに同好会を立ち上げるまでになった。	12点	
2	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・開場日、コース清掃を実施 ・施設点検チェックリストを作成し、日常的にコース点検を実施	適正(普通) 2点 適正(普通) 2点	適正に実施されている。 適正に実施されている。	10点
		②保守・点検		・安全で快適な施設利用ができるよう、インシシやマムシ等、危険生物の撃退、注意喚起や、倒木処理、経年劣化部分等に重点を置いたコース点検・整備を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		③保安・警備		・コース修繕計画を立て、桜木等の計画的な修繕を実施(修繕費34,810円)(間伐材を利用するなど、修繕経費の節減に努めた)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		④小規模修繕		・日常点検に加え、毎月第1日曜日を重点チェック日と位置づけ、危険箇所を把握した場合は、日報や連絡ノートを用いて情報共有を図り、早期改善に努めた	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		・受付簿等の文書類は、管理棟(ログハウス)で施錠管理し、月末にワーカーズへ移し保管管理を実施 ・管理棟内の節電に心掛け、夏季には植物グリーンカーテンを設営し、エアコンの使用を最小限にとどめるよう努めた ・樹木、花壇への散水は雨水タンクを使用し節水に努めた ・コース桜木修繕は、間伐材や廃材を再利用	適正(普通) 2点 適正(普通) 2点	適正に実施されている。 適正に実施されている。		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・階段やコースに蓄積する土砂や落葉を日常的に除去 ・階段の段数を増やしたり、手摺を補強するなど、高齢者等への安全性に配慮 ・管理棟周辺の椅子・机の配置を工夫し、通路の安全を確保	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		②環境への配慮			・備品台帳との突合、定期点検の実施等適正な管理に努めた	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		③バリアフリー			・特定非営利法人ワーカーズコープとして「個人情報保護規定」を作成し、徹底した情報管理に努めている。 ・受付時は、受付簿が閲覧されないよう配慮し、毎月の定例会で2次的、3次的な情報漏えい防止について周知徹底を図っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④備品管理			・事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	
		⑤個人情報保護			事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	0	0	

3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、 105%未満~100%:4点、100%未満:3点	4,367,940円÷4,002,496円=109%	105%以上 5点	・収支のバランス保持が難しい施設の特徴を考慮すると、事業努力が伺えた。	5点	
4	より良い施設 運営のための 取組 (30点)	(1)市民・利用者の声 の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり: 4~1点	・利用報告書によりアンケートを実施し、意見やニーズ把握に努めている。また、常連からは直接意見。・要望をいただいている。(アンケート回収件数:135件) ・ホール数の増設や、コース設定等施設整備にかかる意見が多く、早期に対応可能な意見に対しては迅速に処理を実施。	期待以上 8点	アンケート結果 ・利用満足度(≒)・・・満足89.6%、普通5.2%、不満1.5%、不明3.7% ・館内清掃状況(≒)・・・きれい88.1%、普通11.1%、汚い0.7% ・窓口受付対応(≒)・・・良い90.4%、普通9.6%、悪い0% ・利用者の満足度は概ね良好である。 ・定期的を実施しているコース修繕・整備により、楽しくプレーできたという意見が多く聞かれた。 ・最終年度ということもあり、惜しむ声が多く見られた。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1 点 ※苦情なしは4点とする	・苦情なし	苦情なし・適正(普通) 4点	・苦情なし	4点
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通 未満~物足りない:8~0点	・利用者からの意見を取り入れ、参加しやすいイベントの企画やアフターサービスを充実させることにより、市民の憩いの場として定着化が図られた。	期待以上 12点	・地元の小学校や児童館等、地域と連携した事業を実施している。 ・管理等及び休憩室内で快適に過ごせるよう、利用しやすい施設としての工夫が見られた。 ・無料券配布を開始して4年であるが、リピーターの確保及び利用料金の増についての成果は表れていない。	12点		
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり (中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下): △3	適正に実施されている。	遅れ・不備なし 減点 なし	適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の 内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応 等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中 程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	適正に実施されている。	指示等なし・対応等 が期待どおり 減点 なし	適正に実施されている。	0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下				合計78点	
							【全体的な評価】 ・広報、地元児童館と連携したPR等を工夫したことにより周知が図られ、市内外からの利用者が増加した。 ・利用者のアフターサービスの充実を図ることにより、市民の憩いの場として好評を得られた。 ・山の斜面にあり、コンディションの維持が難しい施設であるが、定期的なコース修繕の実施により、施設の機能維持が図られた。 ・今年度で廃止となることもあり、常連客からの意見を取り入れたイベント企画など工夫され、参加者から良好との評価を得られた。 ・無料券の配布をするなど利用者数は増加したものの、中々リピーターの増加にはつながらず、結果として利用料金収入の増加にはつながらなかった。	良好	